

TOTO

床排水便器（鉛管用）

この便器は従来の便器と施工方法が異なりますのでこの説明書をよく読んで施工してください。

安全のために必ずお守りください

施工の前にこの「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

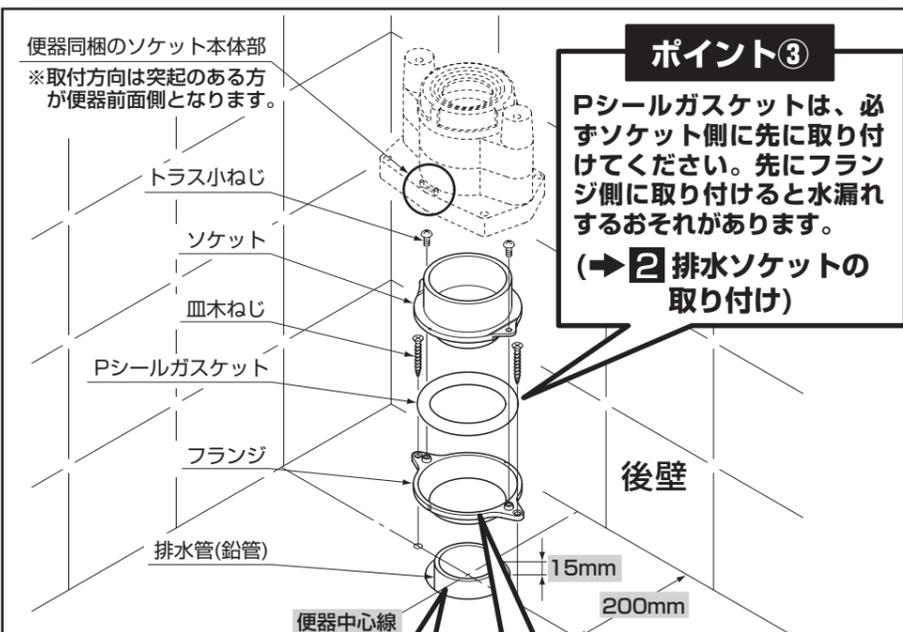
| 表示 | 意味 |
|--|--|
|  注意 | この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

| | | | |
|--|----------------------------------|---|---------------------------------------|
|  | は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「禁止」を示します。 |  | は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。 |
|--|----------------------------------|---|---------------------------------------|

| 注意 | |
|--|---|
|  | 禁止 陶器に強い力や衝撃を与えない 陶器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 |
|  | 必ず実行 設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する 正常な取り付けができなくなる可能性があります。 設置工事は、この説明書に従って確実に行う 故障や水漏れの原因になります。 |

各部のなまえと施工のポイント



ポイント③

Pシールガスケットは、必ずソケット側に先に取り付けてください。先にフランジ側に取り付けると水漏れするおそれがあります。
(→ ② 排水ソケットの取り付け)

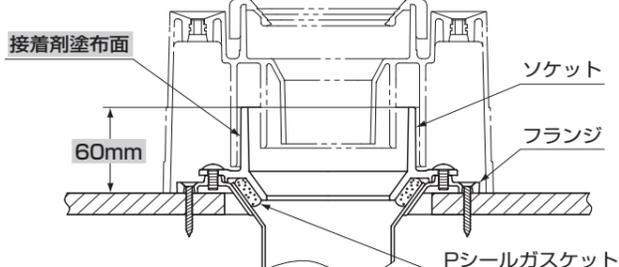
ポイント①

フランジのテーパ部分の納まりが不十分だと便器のガタツキや水漏れの原因になります。床をはつる大きさの目安はφ130mm程度です。
(→ ① フランジの取り付け)

ポイント②

排水管をつばを広げる際に、排水管がフランジの上面より飛び出さないようにしてください。ソケットが突き上げられて固定が不十分になります。
(→ ① フランジの取り付け)

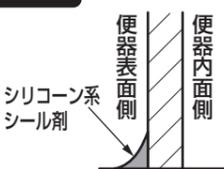
取付完成図（断面）



ソケット部は、約60mmの高さになりますが、切断しないでください。

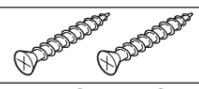
お客様に快適に使っていただくためのポイント

トイレ床材に防水加工がされていないフローリング(木質系)を使用すると、こぼれた小水や結露水などが便器と床材のすき間に入り込み、床シミが発生することがありますので、おすすめできません。フローリング(木質系)を使用される場合は、便器下部周囲に防カビ性の透明シリコン系シーラントを塗布することをおすすめします。



同梱部品

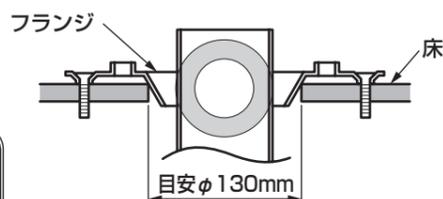
※部品があるか、下記表を参照して確認してください。

| 名称 | 個数 | 略図 | 備考 |
|-----------|----|---|--|
| ソケット | 1個 |  | |
| フランジ | 1個 |  | φ75mm鉛管用 T90SW75 φ100mm鉛管用 T90SW100 |
| 皿木ねじ | 2本 |  | |
| トラス小ねじ | 2本 |  | |
| Pシールガスケット | 1個 |  | ・補修品番 TH633-5 |
| 施工説明書 | 1枚 | 本紙 | |

取付方法

1 フランジの取り付け

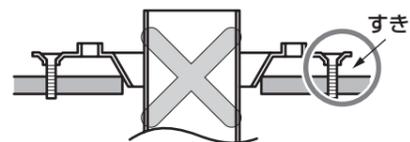
①床面に便器中心線をけがき、フランジのテーパ部分が床の中に納まるように排水管周囲をはつる。



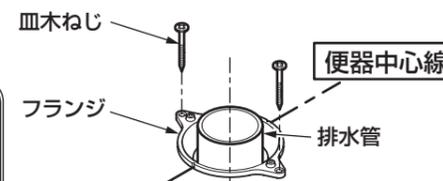
注意

フランジのテーパ部分が床の中に納まるようにする
テーパ部分の納まりが不十分だと、便器のガタツキや水漏れの原因になります。

必ず実行



②フランジを排水管に差し込み、フランジを便器中心線上に合わせて、皿木ねじで床に固定する。

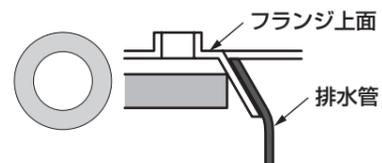


注意

床面に対してガタツキがないように固定する
固定が不十分だと、便器のガタツキや水漏れの原因になります。

必ず実行

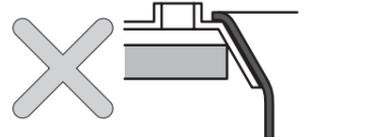
③排水管を床上15mmの位置で切断する。
④排水管をフランジのテーパ面に沿わせて十分広げ、はんだ付けをする。



注意

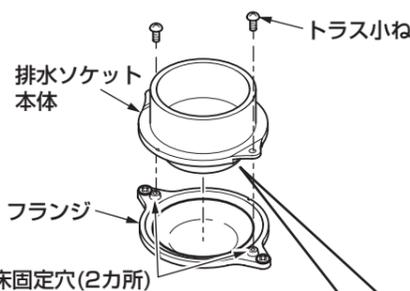
排水管がフランジの上面より飛び出さないようにする
ソケットが突き上げられて、固定が不十分になります。

必ず実行



2 排水ソケットの取り付け

①排水ソケットの突起部が手前になるようにフランジに仮置きし、ガタツキなどが無いか確認し、床固定穴3カ所をけがく。

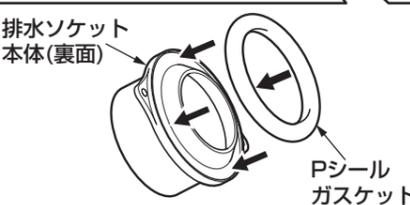


②ソケット側にPシールガスケットを取り付け、トラス小ねじで床に十分締め込む。

注意

Pシールガスケットは、必ずソケット側に先に取り付ける
先にフランジ側に取り付けると、水漏れするおそれがあります。

必ず実行



以降は便器の施工説明書に従って正しく取り付けてください。